

# ビーチクリーン

# 茜染めワークショップ 和ハーブ講演会 山歩き



## アートで野島の魅力を 発見・創造しよう

講演会「防府の足元のたからもの  
～和ハーブをまちづくりに活かす～」

日時：2021年11月13日（土）8時～17時  
集合場所：三田尻港 活動場所：野島

主催：山口県立大学企画デザイン研究室  
防府市離島活性化実行委員会

対象者：市内在住の小学生と保護者（アートと自然に興味のある方）

定員：10組（先着順）

料金：1人500円（※野島～三田尻港間の運賃は自費）

持参物：昼食

申し込み：2021年11月10日（水）まで

申し込み方法：電子メールで「氏名・小学生の身長・小学校名・学年  
保護者氏名・電話番号・メールアドレス」を以下へ  
Mail noshima.art@gmail.com

問い合わせ：Tel 083-929-6258（国際文化学部 事務室）

当日連絡先：Tel 090-7776-9763

## ●開催趣旨

山口県立大学国際文化学部文化創造学科 企画デザイン研究室+plus は、2019年から防府市の離島である野島をフィールドとして、アートで島の活性化をするために活動をしてきました。特に野島は島内外の人々に「茜島」の愛称で親しまれています。この茜島に着想を得て、茜染めのワークショップ、サロン「中小路」のインテリアそして商品開発などにチャレンジしてきました。また、海中探索やドローンによる空からのアプローチによる映像制作、また島を回遊しての観察など、野島の魅力を発見しつつ、島の住人の皆さんと共に茜染めの作品などを創作してきました。

3年目となる今年は、野島の活性化の活動を行っている島内外の人々との協働も少しずつ進んできています。今回は防府市内の子供たちを対象として、野島の海の環境を理解するためにビーチクリーンを、また山の魅力を知るために講演会と山歩きを企画しています。後者では日本人が身近な和ハーブを生活に活かしていた方法や意義について体験的に学習していただきます。

海や山での体験から得られる自らの感性をTシャツ(小学生)や手ぬぐい(保護者)の茜染めワークショップの創作に反映させ、出来上がったものを生活の中で活用していただければ幸いです。

皆様のご参加をお待ちしています。

山口県立大学国際文化学部長・教授 水谷由美子

## ●講演会「防府の足元のたからもの ～和ハーブをまちづくりに活かす～」



講師

古谷 暢基氏 〈Masaki Furuya〉

プロフィール

一般社団法人和ハーブ協会 理事長

国際補完医療大学 日本校 学長

日本ルーシーダットン普及連盟 代表

日本ダイエット健康協会 代表理事

日本入浴協会 理事

博士 (医学)

## ●スケジュール

8:00	三田尻港 集合・受付
8:30	乗船
9:00	ビーチクリーン (野島海水浴場)
9:40	講演会「防府の足元のたからもの ～和ハーブをまちづくりに活かす」
10:40	山歩き (周防野島灯台方面)
11:30	合評会
12:00	昼食 ※和ハーブの天ぶら試食あり
13:00	茜染めワークショップ
16:00	ワークショップ終了
16:30	乗船
17:00	下船・解散

講演会・ワークショップ場所：野島漁村センター

